

2007年1月10日

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 庄田 隆
(コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 高橋利夫
(TEL: 03-6225-1126)

超音波診断用造影剤「ソナゾイド®注射用」新発売のお知らせ

弊社の100%子会社である第一製薬株式会社（本社：東京、社長：森田清、以下「第一製薬」）は、超音波診断用造影剤「ソナゾイド®注射用」を、本日発売いたしましたのでお知らせします。

ソナゾイド®は、第一製薬と米ゼネラル・エレクトリック（GE）のヘルスケア事業部門であるGE Healthcare（本社：英国チャルフォント セントジャイルス、社長兼CEO：ジョセフ・M・ホーガン）との共同研究開発により創製された超音波診断用造影剤で、持続的な造影効果をもち、肝腫瘍性病変の診断において、鑑別診断および存在診断の向上に寄与するとともに、肝癌の局所治療効果判定ならびに治療後のフォロー診断に貢献する低侵襲性の超音波診断用造影剤です。

ソナゾイド®は、世界に先駆けての発売であり、また次世代の超音波診断用造影剤として日本初の発売となります。

ソナゾイド®の特徴

1. 超音波に対して安定なマイクロバブルであり、持続的な造影効果（血管イメージングならびにクーパーイメージング）が得られます。
2. 肝腫瘍の鑑別診断ならびに肝小病変の検出に有用であり、造影CT検査と同等の診断能を示しました。
3. ラジオ波焼灼療法（RFA：Radio Frequency Ablation）などの局所治療における治療ガイド（病変位置の正確な把握）や治療効果の判定に有用です。
4. 本剤の投与量は懸濁液として0.015mL/kgと少量であり、投与後、本剤は呼気中に排泄されます。
5. 本剤の取り扱いならびに本剤による造影超音波検査は簡便であるため、ベッドサイドで造影可能です。

以上

<参考資料>

— 製品概要 —

薬効分類名	超音波診断用造影剤
日本標準商品分類番号	87729
商品名	ソナゾイド®注射用
一般名	ペルフルブタン
効能・効果	超音波検査における肝腫瘍性病変の造影
用法・用量	ペルフルブタンマイクロバブルとして 16 μ L (1バイアル) を添付の注射用水 2mL で懸濁し、通常、成人1回、懸濁液として 0.015mL/kg を静脈内投与する
貯法	室温保存
規制区分	指定医薬品、処方せん医薬品
包装	ソナゾイド®注射用 16 μ L 1バイアル 溶解液：日本薬局方注射用水 2mL 1管添付 懸濁液調整器具：ケモプロテクトスパイク 1個添付
承認年月日	2006年10月20日
薬価基準価格	ソナゾイド®注射用 1瓶 13,338円
発売年月日	2007年1月10日
製造販売元	第一製薬株式会社
提携先	GE Healthcare

